

分野	No.	会場	発表順	所属 (ゼミ)	出席番号 など	氏名/チーム名 (人数)	タイトル	研究概要・研究の背景
日本と世界の社会課題 (貧困・労働・多様性・SNS・AI)	25	⑨ 社会課題Ⅰ	1	旭丘普通科 (メディカルC)	20539	渡辺 有希乃	患者が求める看護師と看護師が求める看護師	身近な人の話やニュースなどから「患者と看護師の 理想の看護師像のギャップ 」や「働く前と後の看護職の 理想と現実のギャップ 」といった「ギャップ」が近年の病院でのトラブルや 離職率の高さ (特に新人)につながっていると考え、このギャップを可視化することで小さくできるようにしたいと考えた。
	26		2	旭丘普通科 (コミュニティC)	20603	生田小夜	“安くてかわいい”の代償 ～服を選ぶ、その先の話～	私は服が好きで、よくプチプラブランドの服を買っていたが、環境への影響があるのではないかと思い、罪悪感も少し感じていた。高校1年生の時に英語の授業でバングラデシュでのアパレル工場の事故について知り、この サステナブルファッション についてもっと深く知りたいと思いました。
	27		3	清田高校	他校 OR5	***** (2人)	スポーツは貧困で困っている子供の楽しみになるのか	今、 世界中には貧困状態 により教育・食事などの機会が不足している子供たちがたくさんいます。日本でも約9人に1人の子供が貧困状態であると言われています。そのような子供たちに世界共通の文化である スポーツ を通して行動していきたいという思いからこの研究をします。
	28	⑩ 社会課題Ⅱ	1	旭丘普通科 (メディカルB)	20434	中田寧音	医療の質は働きやすさから?	近年 過労死 が問題視されているが、特に夜勤が多い 医療従事者の職場環境 について調べたいと思った。また過重労働の中でもいつも真摯に向き合うためにはどのような 対策 が必要なのかを理解したい。
	29		2	旭丘普通科 (コミュニティB)	20338	吉崎心彩	なぜネットでの誹謗中傷は罰せられにくいのか ～そのポスト、ギリ無罪です。～	私たちの「生活」に密接に関わる SNS では毎日誰かが 誹謗中傷 の被害を受けている。近年ではSNSの誹謗中傷により自ら「生命」を絶つ人も現れてしまった。加害者と被害者の受け取り方の大きな差や訴える際の手続き・金銭面での困難さなど多くの問題を抱える誹謗中傷について関心を持ち研究のテーマとした。
	30		3	清田高校	他校 OR10	***** (2人)	見えにくい 負担を 地域で支える	私達は ヤングケアラー × 地産地消 をテーマにして発表をします。地域企業の方々とつながることができたら、地域食材を活かした ミールキットの開発 にも挑戦したいと考えています。家事や調理の負担を少しでも軽くし若者を支える仕組みを広げたいです。
	31	⑪ 社会課題Ⅲ	1	旭丘普通科 (コミュニティA)	20117	前多咲希	恋をする人もいれば、恋をしない人もいる ～セクシャリティにおいて、すべての人が生きやすい世の中にするためには～	昔からドラマや映画には恋愛要素が必ずと言っていい程あり、すべての人間の人生において恋愛はそこまで重要なものなのかと疑問を持った。実際、「アロマンティックセクシュアル」という「恋をしない人」のように 様々なセクシャリティ があり、それらを知らず、周りと違うというだけで差別してしまうことが多いと思った。少数者に限らず、多数者の中でもセクシャリティは 多様 だと思うので、どうしたらセクシャリティについての知識を深められるか研究したいと思った。
	32		2	旭丘普通科 (コミュニティC)	20608	小野寺葉月	アルハラ?ラブハラ?ハラハラ? ～未知なるハラスメント問題を解決するには～	近年SNSやメディアを中心に「 〇〇ハラメント 」と呼ばれる新たな言葉が次々と登場しており、特定の行動や文化的背景に基づく行動が「 ハラスメント 」と名付けられ、問題視されるケースが増えている。この社会情勢をより良くしたいと考えた。
	33		3	清田高校	他校 OR4	***** (1人)	子供達は労働力	本発表では、 世界 で今多くの子供が働かされている 児童労働 の現状を取り上げ、その原因である貧困や教育を受けられない状況について説明する。また、私たちが普段何気なく 買っている商品 が 児童労働 と関わっている可能性があることを示し高校生として社会問題にどう向き合い、どんな行動ができるのかを考えるきっかけを提供する。
	34	⑫ 社会課題Ⅳ	1	旭丘普通科 (文化A)	20319	船木 美玖	SNSで変化する若者の生き方ー生きやすくなる考え方ー	若者を中心として増えている SNS の被害は、SNSのどのような点がどのように影響しているのかや 誹謗中傷 や ネットいじめ が起こる原因、 加害者側の心理 についてまず知りたいと考えた。その上で、ネガティブ思考の人が増えている現代の世の中を生きやすくするためにはどうすれば良いかを考えていきたいと思った。
	35		2	旭丘普通科 (コミュニティB)	20334	高橋与	自死と若者	先進国のうち日本は 若年層の自死者 が最も多い。また最近ではニュース等でも中高生の自死について取り上げられているところを目にすることがあり、何が日本の若年層に自死を選ばせているのか疑問に思った。
	36		3	旭丘普通科 (コミュニティC)	20616	寺田咲桜	長時間労働ゼロへ! ～教員の働き方を考える～	中学校の 先生 が 長時間労働 が原因で、目の病気である「 緑内障 」になってしまったことがきっかけで仕事のストレスによって病気になる人が増えてはいけないと感じ、この研究をすることにした。
	37	⑬ AI	1	旭丘普通科 (サイエンスA)	20123	遠藤 碧人	暮らしを良くする科学技術の向上の意義 ～「AIに利用されない人間」になるために必要なこと～	AI と人間は切っても切り離せない関係へと、近年よりいっそう変化している。AIを利用する人間の対比の関係にある立場の人を比喩的な表現で「 AIに利用された人間 」と表現する。AIと人間の関係性や立場を明確にする必要性、AIとの 向き合い方 について考えていく。
38	2		旭丘普通科 (サイエンスB)	20404	大崎菜々子	情報を多角的に捉える	新型コロナウイルスの流行、 ディープフェイク の登場によってインターネットが無法地帯になっている。研究テーマを決める中で「 エコーチェンバー現象 」「 フィルターバブル 」を問題点として発見した。これらを解決する策を考える。	
39	3		旭丘DS科	DS 8班	SALT (5人)	生成AIを用いた模擬試験作成システムの開発	生成AI は、教育分野においても応用が期待されている。しかし、出力は信頼性に欠けている。中学生向けの 英語の長文読解問題を生成 し、提供することを目的に、生成AIによる出力の品質を高める手法を調査した。	